



**教育目標—子供たちの生きる力を育むために—
「140周年」と”Festina Lente”(ゆっくり急げ)**

やさしい子(豊かな人間性)
 <中期目標>
 ・自分のよさを肯定的に認めて自信をもてるようにするとともに、友達との立場やよさ、痛みや喜びを認めて互いを尊重し、進んで関わろうとする子供の育成
 <短期目標> いじめは絶対許さない
 ◎「特別の教科・道徳」の充実
 ・なかよし班活動(異学年交流)
 ・音楽会 ・ミニコンサート
 ・シンフォニックプラス
 ・あいさつ奨励活動
 ・人権集会(人権標語づくりなど)
 ・花育 その他体験的な活動 など

よく考える子(確かな学力)
 <中期目標>
 ・知識や技能を確実に習得するとともに、友達と関わりながら問題を見い出してこれを解決する活動を通して思考力や表現力、表現力を身に付け、自ら概念を獲得したり自分の考えを広げたり深めたりする子供の育成
 <短期目標>
 ・言語活動(国語科を中心に、「話す・聞く」に焦点を当てて)とICT教育の充実(港区研究パイロット校指定)
 ・基礎的な技能の習得と問題解決活動とのバランス(「モジュール学習」の導入)
 ・算数少人数習熟度別(3~6年生)
 ・読書活動の充実・漢字検定(表彰)
 ・多様な学習活動の組み入れ など

げんきな子(健康・体力)
 <中期目標>
 ・自分の健康や成長に関心を持ち、自ら体力の向上や健康の保持・増進に努めて生き生きと活動できるこの育成
 <短期目標>
 ・体育科学習の一層の充実
 ・体育朝会の充実
 ・なわとびカードの活用
 ・わくわくタイム(遊び場の設定)
 ・食育(おはしの日、カミカミデー、おなかすっきりおそうじデー、世界料理) など

<140周年を迎え、また新しい教育に向けての諸条件等の整備>
 ◎「いわう会」やPTAとの連携による140周年記念行事(式典その他)の準備 ◎時間割の変更 ◎行事の「改善」(国際科発表会の分散(土曜日授業))
 ◎一人一人の実態や適性に合わせた支援の充実(特別支援教室、カウンセリングの一層の充実など) ◎カリキュラム・マネジメント
 ◎ICT教育の充実に向けた環境整備(タブレットの活用に向けて など)
 ・「芝小スタンダード(生活規律等)」 ・「いじめ防止基本方針」 ・複数教員での対応 ・一層確実なアレルギー対応 ・幼・小中一貫教育(三田アカデミー)